

消防の お知らせ



東京消防庁

公益財団法人 東京連合防火協会

No. 208 令和2.8

防災週間 8月30日～9月5日 「9月1日は防災の日」

令和2年度 東京消防庁防災標語

参加しよう もしものための 防災訓練 作者 小竹 亮輔さん
(台東区在学)

「知ろう!防災 行こう!訓練」

首都直下地震に備え、「**自らの生命は自らが守る**」という「自助・共助」の意識のもと、地震が発生したときでも適切な行動がとれるように、防災訓練等に参加しましょう。

VR防災体験車をはじめ、起震車、まちかど防災訓練車といった防災訓練用の車両も、都内各地の訓練会場に出向します。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては、出向できないことがあります。

防災訓練や防災訓練車の出向予定は、東京消防庁公式アプリでご覧いただけます。▶



初期消火訓練

町会・自治会等が所有している軽可搬消防ポンプやスタンドパイプ、消火器などの初期消火資器材等の取扱い訓練をしましょう。



救出・救助訓練

建物の倒壊や家具等の転倒・落下・移動などにより閉じ込められた人を車のジャッキなど簡易的な資器材等で救出する訓練をしましょう。



応急救護・搬送訓練

地震により怪我をした人の応急救護や、シートや毛布等を使った簡易担架による搬送訓練をしましょう。



VR防災体験車



モーションシートによる各種演出とヘッドマウントディスプレイのバーチャルリアリティー映像で、災害疑似体験ができます。

起震車



忠実に再現された地震を体験! 東日本大震災や熊本地震など近年発生した大規模地震を体験できます。

まちかど防災訓練車



住宅街や小さい公園でも訓練できる小型の車両。積載した水を循環させてスタンドパイプや消火器、屋内消火栓による各消火訓練ができます。

回 覧 (裏面もごらんください)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

台風や集中豪雨に備える!!

台風や集中豪雨などの風水害は、ある程度事前に発生を予測することができます。日頃からできる準備や気象庁が発表する**防災気象情報**や区市町村が発令する**避難に関する情報**をテレビやラジオ、インターネット、携帯アプリ、防災行政無線などで入手し、早めの対応や防災行動で被害を最小限に防ぎましょう。



日頃の備え

■ 地域のハザードマップを確認

居住地のハザードマップで浸水予想区域や避難場所等の情報を確認しておきましょう。



■ 非常用品の準備

懐中電灯、携帯用ラジオ(乾電池)、救急セット、常備薬、衣類、非常用食品、携帯ボンベ式コンロ、貴重品などを準備しましょう。



■ 側溝や雨どいなどの清掃

家の周りの側溝や排水口、雨どいなどは日頃から掃除して水はけを良くしておきましょう。



台風接近時

■ 最新の防災情報を入手する

テレビやラジオ、パソコン、スマートフォン等で最新の天気予報や防災情報を入手しましょう。



■ 家の周りを片付けておく

風で飛ばされそうな物はロープ等で固定したり、植木鉢などは家の中へ格納しましょう。



■ 窓ガラスに飛散防止をする

窓ガラスに飛散防止対策をするとともに、万一の飛来物の飛び込みに備えてカーテンを閉めておきましょう。



避難するときの注意

■ 隣近所に声をかける!

避難は2人以上で、隣近所に声をかけあって集団で避難しましょう。特に高齢者等には配慮しましょう。



■ マンホールや側溝に注意!

水圧でマンホールの蓋が開いてしまうこともあります。マンホールや側溝への転落に注意しましょう。



■ 安全な服装で!

荷物はリュックサックなどで背負い、両手を使えるようにしましょう。ヘルメットで頭を保護し靴は運動靴など避難行動に耐えられるものにしましょう。



詳しくは東京消防庁ホームページへ

東京消防

検索



東京消防庁ホームページへはこちらからアクセスできます。



問合せ先